



1 説明書

(1) この図は、「2 基本事項等」中「(3) 公表する河川」について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（以下、「家屋倒壊等氾濫想定区域」という。）を表した図面です。

(2) この家屋倒壊等氾濫想定区域図は、公表時点の「2 基本事項等」中「(3) 公表する河川」の河道及び洪水調節施設の状態を前提として、想定し得る最大規模の降雨（想定最大規模降雨）により「2 基本事項等」中「(3) 公表する河川」が氾濫した場合の氾濫流の状況を示しています。

(3) なお、このシミュレーションにあたっては、「2 基本事項等」中「(3) 公表する河川」以外の河川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に示されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。

(4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直線基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の老朽化には家屋がない地域の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密にはなく、あくまで目安であることを留意してください。

2 基本事項等

(1) 作成主体 兵庫県

(2) 公表年月日 令和2年 月 日

(3) 公表する河川 長谷川本流長谷川（兵庫県民営・但馬民営）

(4) 指定の前提となる降雨 長谷川流域の12時間流域平均雨量 155mm

(5) 関係市町 香美町

(6) その他計算条件等

① この図は、「(3) 公表する河川」で治水・越水・破堤した場合の洪水浸水想定区域を示しています。このため、「(3) 公表する河川」以外の河川・水路が治水・越水・破堤した場合の浸水状況は図示していません。

② この図は、「(3) 公表する河川」の堤防を有する区間においては、氾濫となる水位に達した時点で破堤して、堤防が無い区間においては、破堤するまでの氾濫計算結果を基に作成したものです。

③ 氾濫計算は対象区域を25mのメッシュに分割して、これを1単位として計算しており、またこの計算メッシュの地盤高は航空レーザー測量より求めた平均地盤高を使用しています。このため地形による影響が表れていない場合があります。

④ 洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュごとの想定浸水位置を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や、連続体構造物（田舎や鉄道の盛土）を考慮して図化しています。

凡例

家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）

洪水浸水想定区域指定の対象となる河川

